トヨタ プリウス（NHW20系）

■該当車両

車両型式	排気量(cc)	エンジン型式	仕様	補機バッテリー型式
DAA-NHW20	1500	1NZ-FXE	ハイブリッド	S46B24R
DAA-NHW20	1500	1NZ-FXE	ハイブリッド	S34B20R
ZA-NHW20	1500	1NZ-FXE	ハイブリッド	S46B24R
ZA-NHW20	1500	1NZ-FXE	ハイブリッド	S34B20R

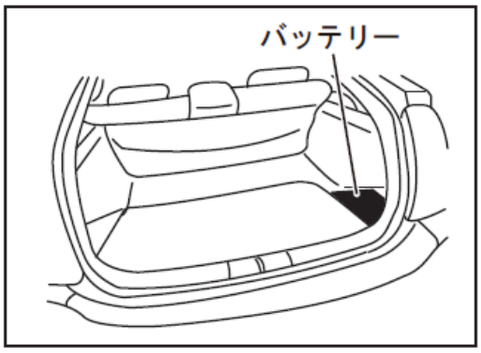
■補機バッテリー交換

【作業前の注意】

- 補機バッテリーターミナルを外す際、こじらないでください。
- バックアップ電源を接続しない状態で補機バッテリーターミナルを外すと、メーター、時計、ダイアグノーシスなどのメモリーが消去されるので、事前に各システムのメモリー内容および設定を確認しておいてください。
- バックアップ電源を接続しない状態での補機バッテリーターミナルの脱着時には、設定作業（初期化作業）の必要となるシステムがあります。確実に実施してください。

【補機バッテリーの搭載位置】

補機バッテリーはラゲッジルーム内の下記位置に搭載されています。



【交換作業】

① IGスイッチおよびライティングスイッチをOFFにします。
② プラスターミナルのカバーを開け、両ターミナル（プラス/マイナス）を固定しているナットを緩めます。
③ 補機バッテリーを固定している金具を外します。
④ バックアップ電源を補機バッテリーの配線に繋げます。
⑤ バックアップ電源が外れないように注意しながら、補機バッテリーからターミナルを外します。
⑥ 補機バッテリーを取り外し、新品の補機バッテリーに交換します。
⑦ 上記の2～5を逆の手順で補機バッテリーを取り付けます。

両ターミナル（プラス/マイナス）固定ナットの締め付けトルク
6.0N·m{61kgf·cm}

※初期化作業については次のページ

FURUKAWA BATTERY

■初期化作業

補機バッテリー交換時にバックアップ電源無しで作業したり、作業の途中でバックアップ電源が外れたりした場合、以下の作業が必要です。

1. メーター・時計の再設定
補機バッテリー交換前に確認した内容に再設定してください。

2. ステアリングセンサー0点補正
インテリジェントパーキングアシストの画面に「システム初期化中」が表示された場合は、ステアリング0点補正を行います。

① 平坦路でステアリングホイールを左右いっぱいに切ります。

3. パワーウインドウレギュレータモータの初期化

バックアップ電源無しで補機バッテリーターミナルを切り離すと、自動全閉全開作動、挟み込み防止機能および運転席パワーウインドスイッチによるリモート機能が作動しません。
運転席からのリモート操作では、他席の初期化はできないため、各席ごとに作業して下さい。
同時に複数席の初期化は行わないで下さい。

① 各席のパワーウインドスイッチをDOWN作動させ、ドアガラスを1/4以上下げます。
ただし、ドアガラスが1/4以上下がっている場合、この作業は必要ありません。
② 各席のドアガラスをUP作動させ、ドアガラスが全閉停止後も1秒以上UP方向のスイッチを保持し続けます。
③ 保持したスイッチを離した時、ドアガラスが下がらないことを確認して下さい。
ドアガラスが下がる場合、補機バッテリーのマイナスターミナルを10秒以上切り離した後、接続して上記１～2の手順で再度初期化します。
④ 上記手順で初期化されない場合は、パワーウインドスイッチをAUTO UP側に保持し続け、ドアガラスが全閉停止後もスイッチを12秒間UP方向へ保持し続けます。
長時間スイッチを保持し続けた場合、ドアガラスが動かなくなり、更にスイッチを保持しを続けると一時的にAUTO作動ができなくなる場合があります。この場合は、しばらく時間を置いて再度初期化して下さい。